

團員募集

あなたもうたごえの和の中へ入りませんか

練習日 第1・第3・第5金曜 18:00から
第1・第3・第5日曜 14:00から
第2・第4・火曜日 18:00から
会場 合歓歌(ねむか)ホール
地下鉄谷町線「谷町6丁目」③番出口南徒歩2分
〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目1-39
新谷町第2ビル308号

団 費 月 2,500円
連 絡 岡邑洋介 (090-8168-9347)
立川孝信 (090-6058-5652)
本並美徳 (090-9270-2971)



男声合唱団 鼎 プロフィール

軍国主義教育の中で育った当時15才の藤後少年（現団長）は、自ら志願して満州に渡った。

日本の敗北であわやシベリア送りという時、少年の消え入りそうな心をふるい立てる歌に出会った。

それがロシア岳の男声合唱だった。

少年は思った。いつか日本に帰ってこんな男声合唱団をつくりたいと。2000年春、その願いが叶った。音楽は平和の力・生きる力をモットーにして、大阪に「轟」が産声を上げた。

憲法を守る九条の会で、斗いを励ます労働者のつどいで、ミュージカルの舞台で、中国南京や佐渡の旅で、そして日本のうたごえ祭典で、旺盛に演奏活動を展開してきた。

練習の後は飲み会で大交流、各々の人生を語り、未来を語り合う。平均年令68才ながら、身も心も青春真盛り、50名の団員で、来年は「いすみホール」で第8回コンサートを計画している。

2000年 団結成（20名）

2002年 日本のうたごえ福岡祭典コンクール 1位

2003年 日本のうたごえ長野祭典コンクール 3位

2004年 ファーストコンサート（クレオ中央）950名
日本のがうたごえ沖縄祭典コンクール 1位

2005年 日本のうたごえ広島祭典コンクール 1位次席

2006年 セカンドコンサート（クレオ中央） 1,100名
日本のがうたごえ福井祭典コンクール 2位次席
佐渡島にて公演

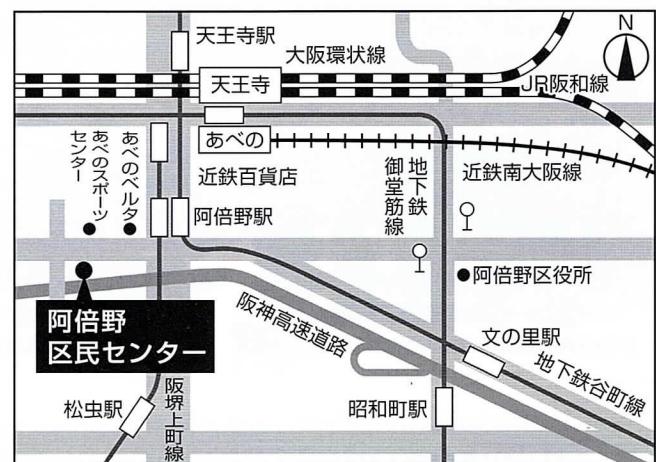
2007年 春をよぶコンサート（阿倍野区民センター） 600名
日本のがうたごえ奈良祭典コンクール 銀賞

2008年 4thコンサート（ザ・シンフォニーホール） 1,500名

2009年 春をよぶコンサート（阿倍野区民センター） 300名
中国（南京）平和と友好のコンサート

2010年 10周年コンサート（NHK大阪ホール） 1,300名
日本のがうたごえ長崎祭典コンクール 銀賞

阿倍野区民センター略図



地下鉄谷町線、阪堺上町線「阿倍野」駅 6番出口より徒歩2分

ファックス・メールでの申し込み

ファックス 06-6998-9260
メール mura.subaru@mkc.zaq.ne.jp
(岡島 洋介 宿)

住 所

氏名

TEL

參加協力券

枚